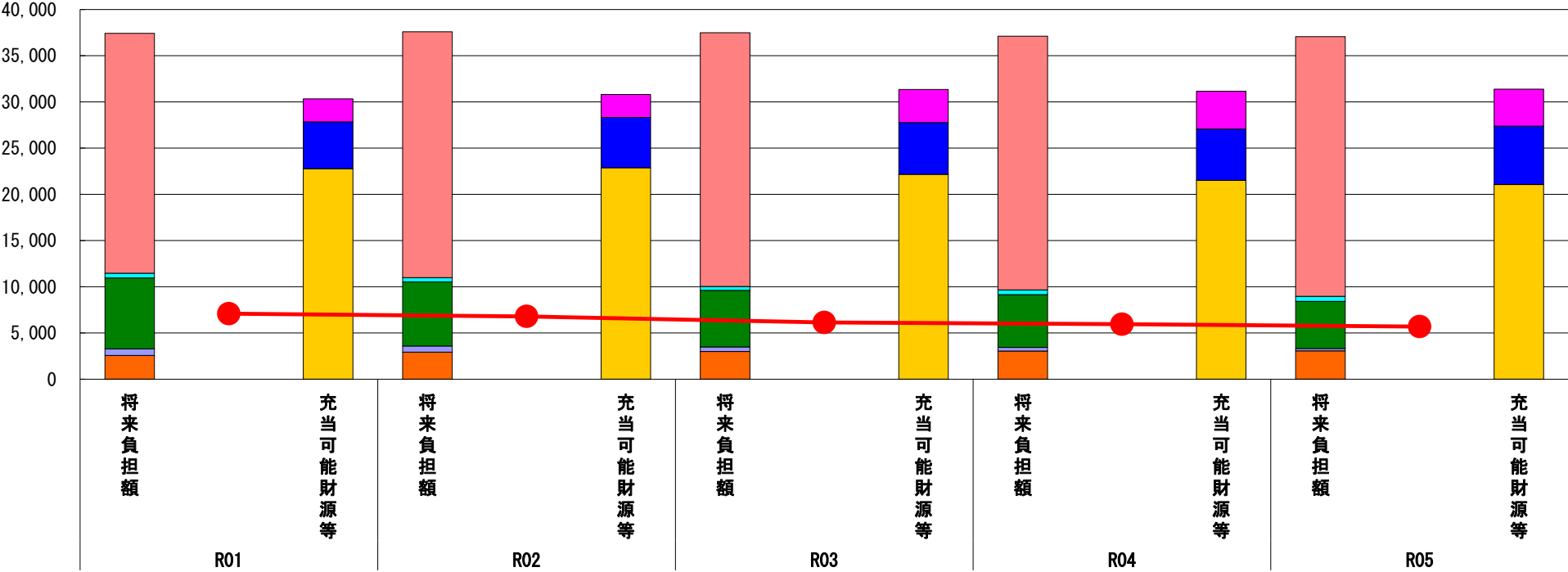


(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和5年度

岡山県笠岡市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R01	R02	R03	R04	R05
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		25,956	26,613	27,449	27,442	28,106
	債務負担行為に基づく支出予定額		510	457	419	517	542
	公営企業債等繰入見込額		7,674	6,941	6,123	5,718	5,103
	組合等負担等見込額		720	655	502	384	251
	退職手当負担見込額		2,562	2,936	2,993	3,049	3,066
	設立法人等の負債額等負担見込額		7	-	1	2	3
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		2,495	2,485	3,577	4,100	3,986
	充当可能特定歳入		5,070	5,440	5,607	5,546	6,338
	基準財政需要額算入見込額		22,774	22,885	22,165	21,514	21,057
(A) - (B)	将来負担比率の分子		7,092	6,792	6,138	5,954	5,690

分析欄

一般会計等に係る地方債の現在高は前年度から大きく増加したが、これは令和5年度において地域総合整備資金貸付金事業を実施したことによるもので、充当可能特定歳入も同様に増加している。

公営企業債等繰入見込額については、下水道事業において企業債の償還が進んでいることもあり、減少した。

比率の分子は年々減少しているが、地方債の現在高は増加傾向にあり、今後も一部事務組合の焼却場建設への負担金や大規模ハード事業が予定されていることから、引き続き借入の抑制等の財政健全化の取組を継続する必要がある。